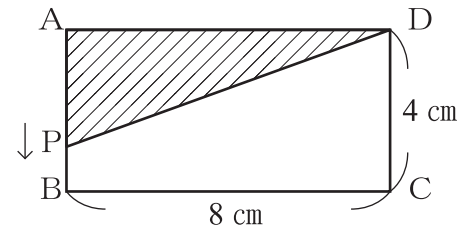


1 次関数の活用(3)

【1】右の図のような長方形ABCDがある。点Pは点Aを出発し、毎秒2cmの速さで、長方形の周上をAからDまで移動する。このとき、点Pが点Aを出発して x 秒後の $\triangle APD$ の面積を $y\text{ cm}^2$ とする。



- (1) 点Pが次の辺にあるときの、 x の変域を答えなさい。また、 y を x の式で表しなさい。
 ①辺AB ②辺BC ③辺CD

答え① x の変域 _____

式 _____

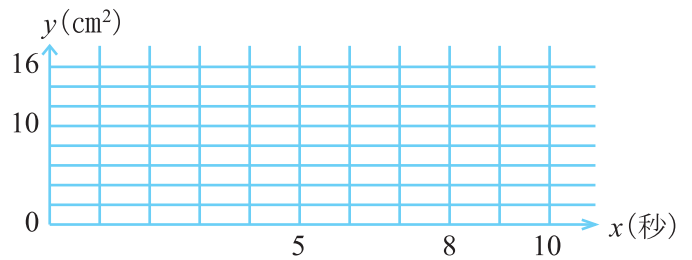
答え② x の変域 _____

式 _____

答え③ x の変域 _____

式 _____

(2) x が点Aを出発してから点Dに着くまでの、 x と y の関係を右のグラフに表しなさい。



【2】水が80ℓ入る水そうに、水が26ℓ入っていた。この水そうに毎分6ℓずつ水を入れるとき、水を入れ始めてからの時間を x 分、水の体積を y ℓとする。

(1) y を x の式で表しなさい。また、 x の変域を求めなさい。

答え(式) _____

(変域) _____

(2) 水そうの水の体積が62ℓになるのは、水を入れ始めてから何分後か求めなさい。

答え _____

(3) 水を入れ始めてから330秒後の、水そうの水の体積を求めなさい。

答え _____